

日 時：平成 27 年 11 月 24 日（火）18 時 30 分 ～20 時 00 分

場 所：本町コミュニティセンター

対象地区：本町

参加人数：17 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○新庁舎建設について (市民からの要望・質問) 現庁舎の階段は急で上るのはきつい。高齢者に配慮したバリアフリー対応の新庁舎を建設して欲しい。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・現在、職員で組織するワーキンググループでどのような庁舎にするか、建設場所をどこにするか、建設後に健康センターをどのように活用するか等、検討している。</li><li>・その検討結果を議会へ説明し、平成 28 年度に基本設計を行う予定である。</li><li>・平成 27 年度中に建設場所(例えば旧平川診療所跡地であれば地盤を下げる必要があること)、災害発生時の対策本部拠点施設となること、バリアフリー対応が必要であること等、検討することとなる。</li><li>・現庁舎の 2 階は入って右側が市民課と会計課、左側が国保年金課、税務課、収納課となっているが、新庁舎は市民サービス向上のため、ワンストップサービスが可能なフロアを検討している。</li><li>・耐震性の確保、バリアフリー化、住民サービスの向上という 3 つの目標を掲げ、新庁舎の建設を進めていく。</li></ul>
<p>○文化センターの改修について (市民からの要望・質問) 改修工事が始まれば 10 ヶ月程度休館となると聞いた。その間、いろんな団体が尾上地域の生涯学習センターを使用することになれば、今までのような社会教育活動ができないと思う。工事期間中に使用できる場所の配慮をお願いしたい。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・できるだけ休館日を少なくしたいが、天井の改修には 6 ヶ月以上は工事期間を要することであることから、ご理解いただきたい。</li><li>・工事期間中の代替施設については、どのように対応すればよいか担当課と協議する。</li></ul>

○まちづくり懇談会について

(市民からの要望・質問)

まちづくり懇談会の開催はとてもいいことだと思うが、本日も出席者が 20 名に満たないため、土日祝日に開催する等、やり方を工夫して欲しい。

(市の回答)

- ・各地域で開催しているまちづくり懇談会の他に、市職員や各種団体等と意見交換を行い、出された意見を参考に市政に反映させていただいている。
- ・土日祝日の開催については、弘前市で年数回開催しているので考える必要があるとも思うが、私のみならず部長級や事務局の職員も出席するため、休日手当等のこともあるので、なかなか難しい。
- ・まちづくり懇談会は 2 年目となり、比較的小規模な町会は複数組み合わせで開催しているが、町会長のみの出席という町会もあったので、それぞれに出向くやり方に変えることも考えている。
- ・年間約 40 箇所で開催しているので、平成 28 年度以降は年 20 箇所ずつ開催することも検討している。
- ・まちづくりの発想を変えて欲しいという意見については、これからの平川市を作っていくに当たり、その地に住む人たちの意見はもちろんのこと、外部の意見を取り入れるため、地域おこし協力隊を活用することも考えられる。

○町会要望について

(市民からの要望・質問)

年 1 回、町会要望を市へ提出しているがそれだけでよいのか。例えば道路について県道は県へ、市道は市へと管轄が異なる。我々の要望を市で受付し、国や県に要望して欲しい。

(市の回答)

- ・平成 27 年度は 97～98 件の町会要望があり、うち 77 件が土木関係となっている。
- ・先日、主要な現地を確認し、危険度が高いものを優先的に対応する予定である。
- ・年間の土木関係の予算が約 8,000 万円と限られているので、その範囲内で対応することとなり、緊急性が低いものは待つていただくこととなる。
- ・県道については、現地確認して県に申請するところが 22 箇所ほどあるので、近々中南北土木事務所や県の県土整備部にも要請する。
- ・町会要望を提出していただければ県に要請する。

○民生委員について

(市民からの要望・質問)

民生委員のなり手がいない。市から助成して欲しい。

(市の回答)

- ・民生委員はボランティアでなり手がいないという問題が各地域で発生している状況で、対応を考えなければならないと思う。

○まちづくり懇談会への参加者について

(市民からの要望・質問)

他の地域における参加者の状況を伺いたい。

(市の回答)

- ・2年目ということもあり、若干減少しており、先週や先々週は12～13名となっている。
- ・参加者数の大小にかかわらず、地域の方々と話をしながら、各地域の課題・要望等を把握しなければならないと考えている。
- ・把握したもの全てを解決することはできないが、現地確認をしながら順番に対応していくこととなる。

○防災無線について

(市民からの要望・質問)

チャイムが4回鳴ってから放送が流れているが、4回も必要なのか。女性の声で放送されているが、話し方やイントネーションが聞きづらい。11時半のチャイム音が強いのもう少し柔らかくして欲しい。

(市の回答)

- ・設定上3回としているが、確認する。始まりのチャイム3回、放送2回、終了のチャイム1回というルールがあるので、ご理解願いたい。女性の声はコンピューターで作成されているので、調整可能か検討する。また、11時半のチャイムも調整可能か検討する。

(市民からの要望・質問)

雨の日に「平川消防署からお知らせします。空気が乾燥しています。火の取扱いには十分注意してください。」と放送されたこともあったので、現状に合わせて放送して欲しい。

(市の回答)

- ・消防署の放送は前日の予報を見て流すのであまり外れることはないが、まれに外れた場合は申し訳ないと思う。

(市民からの要望・質問)

防災無線で河川の水位や火災の情報を放送して欲しい。

(市の回答)

- ・火災については消防団の分団長には電話・メールで連絡しているが、一般市民へは周知していない。

(市民からの要望・質問)

河川が氾濫する要因として河床に土砂が堆積していることがある。この地域でも水位が上昇するところは土砂が堆積している。そういう情報を防災無線で流して欲しい。市職員のみならず情報収集できる協力要員の体制も必要ではないか。

(市の回答)

- ・河川水位上昇の警戒情報は防災無線を使って流している。
- ・土砂の堆積については、数年前に杉館の引座川が決壊した際、県に依頼して撤去してもらったので、六羽川も必要であれば県に依頼してもらおう。

(市民からの要望・質問)

昭和 50 年 10 月ごろに六羽川が氾濫して土砂を撤去した。その後 30 年以上経過しているので堆積している。この意見を市としてどう受け止めるのか。

(市の回答)

- ・危険箇所を把握した方がいいとも思うが、県が管理するものであれば県に対応してもらう必要があるので、ご理解願いたい。

○民生委員について

(市民からの要望・質問)

民生委員の推薦委員をしているが、町会長が新しい委員を選ぶ際大変な思いをしているので理解していただきたい。

(市の回答)

- ・民生委員は 10 年ほど前に担当区域が広がり大変苦勞していると伺っている。
- ・民生委員、保健協力員、食生活改善推進員等、ボランティアで活動していただいているが、どのように対応できるのか考える必要があると思う。

○保護司について

(市民からの要望・質問)

合併前の旧町村のなかで、平賀地域での保護司の活動が多いと聞く。  
先日も中学校で暴力事件があったが、市としてどう考えているか。

(市の回答)

- ・保護司会の総会に出席した際、平賀地域では保護司のお世話になっている人が多く、保護司が不足していると伺った。
- ・学校教育、家庭教育、社会教育の一環として、非行から別な方向へ導く必要があると考えるが、市としてどのような対応が可能か難しいところでもある。
- ・教育委員会としては学校の生徒指導において非行が起らないように指導することとなっているが、市全体としては防犯協会等の方々の協力を得ながら防犯活動を行い、また、宵宮に出向き子どもたちに早めの帰宅を促している。
- ・これ以外に市としてどのように対応すべきか考えさせていただきたい。

(市民からの要望・質問)

行政側で実施しているケースは少ないと思うが、先般のことを考えると、普段の行いを周りの大人が見て見ぬふりをして見過ごしている結果が事件に発展したものと思う。

(市の回答)

- ・具体的に何をするのか簡単には決まらないと思うが、市としてどのような対応が可能か考えさせていただく。
- ・そのような状況を生じさせないような家庭教育、社会教育、地域のチカラが必要である。
- ・子どもは市の未来を担う財産であるので、できるだけドロップアウトする子どもを少なくする方法を考えていかなければならない。

○町会要望について

(市民からの要望・質問)

平賀西中学校から館田方面への歩道整備が進んでいるが、西中学校から本町方面への歩道整備は県の方に要望していないのか。

(市の回答)

- ・橋の拡幅工事は県へ要望していない。
- ・町会要望として提出していただければ県へ要望する。

(市民からの要望・質問)

歩道を整備して自転車が通れるようにしてほしい。  
以前歩道整備を町会から要望したが、難しいとされた。

(市の回答)

- ・館田方面が終わってからの対応になると思う。

(市民からの要望・質問)

館田から西中学校までの区間は車で送迎されている生徒が多いので歩道の利用者は少なく、民家が多い本町側の緊急度が高いと感じる。

(市の回答)

・交通安全の対応ということで事故があつたりすれば整備が早まったりするが、市から危険性が高いと県に主張してもなかなか認められない。

(市民からの要望・質問)

融雪溝を整備して道路が広く感じられるようになったが、逆に橋が狭く感じられるようになった。

(市の回答)

・町会要望として提出していただければ県へ要望していく。

○街路樹について

(市民からの要望・質問)

文化センターやミルブーケ付近に街路樹があつたが、2～3年前に伐採したのはなぜか。

(市の回答)

・枝が伸びて通行の妨げとなつており、苦情もあつたことから、人や車にとって危険と判断し、県で伐採した。それに伴い市道の方も市で伐採した。

(市民からの要望・質問)

青森市の国道沿いは大きく成長した街路樹が見られる。そのような管理はできないのか。

(市の回答)

・片側一車線の狭い道路であり、剪定による管理が難しい木であつたため県で伐採したものと考えられる。

(市民からの要望・質問)

平賀駅前を拡幅する際、街路樹の話も出たが、維持管理費を要するため却下となつた。駅前の風景でその街の雰囲気分かるので大事だと思う。費用を要するという理由で却下するという考えでは、駅前が良くなれないと思う。

(市の回答)

・平川市全体では弘前市と比べても樹木は豊富にあるが、駅前通りはなるべく広くしたいということ、樹木を設置した場合は県や市で管理する必要があるということから、現状

のようになったと思われる。

- ・大きくななくても花を植える等、町会や商工会等協力しながら、市だけでなく一緒に実施することも考えられる。

○公共施設整備への要望について

(市民からの要望・質問)

建築基準法の改正の関係で仕方ないのかもしれないが、西中学校の体育館について10年しか経っていないのに天井板取外し工事を行っている。今後新たに建設される庁舎等の施設について、後々崩れるとかそういうことがないようにしっかりとした施設を整備してもらいたい。

(市の回答)

- ・悔いが残らないように施設整備を行っていく。